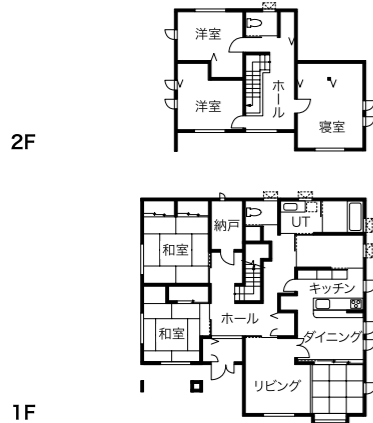


建築データ

設計 ■ (有)高橋建設 二級建築士事務所  
 施工 ■ (有)高橋建設  
 構造規模 ■ 木造・2階建て  
 延床面積 / 176.79㎡(約53坪)  
 主な外部仕上げ ■ 屋根/洋瓦、外壁/ニチハ サイディング、  
 建具/玄関ドア:断熱ドア、窓:樹脂サッシ  
 主な内部仕上げ ■ 床/オーク突板、壁・天井/クロス  
 断熱仕様 ■ <充填断熱>床下/ネオマフォーム ジュ  
 ビー60mm、壁・天井/グラスウール16kg  
 100mm  
 暖房方式 ■ フル暖エアコン  
 概算工事費 ■ 2,800万円(税込)

平面図



1. キッチンからダイニングを見る。小上がりが寛ぎのスペース
2. 玄関ホール。天井にスギの羽目板を使用、木のいい味わいがある
3. 落ち着いたあるダイニング。赤い照明器具がモダンなアクセント
4. リビング。小上がりは建具で仕切ると変化のある空間になる
5. 玄関脇の和室。地袋のある床の間は収納も兼ねて便利
6. 2階の収納たっぷりの寝室。ドアの向こうはホール



私たちの取り組み



家づくりに関わる各分野の業者とグループをつくり、勉強会を開いて技術の向上を図っています。また、家を建てたい人に木に親しんでもらおうと、スギの伐採や家具づくりの体験プログラムを企画中です。木を育て、木を使って家を建て、また木を植える。地域で資源を循環していくという意識を多くの人と共有していきたいものです。



(有)高橋建設  
 設計・工事管理  
 高橋 信明

問い合わせ先  
 たけゆきの家(有)高橋建設  
 大崎市鹿島台木間塚西浦21  
 TEL.0229-56-2341  
<http://www.takeyuki-home.com/>

す。リビングは、一角に床の色に合わせた色置の小上がりを設けた和洋がマッチした寛ぎの空間です。洗面台には理科実験用のシンクを使用、バケツも入る深さで使いやすくしました。これらは造作で、祖父の代から墨付け、刻みができる大工の技能を受け継いできたからこそできることです。断熱・気密性能は宮城県の基準を超えて北海道並みにしており、住宅の価値を維持するため性能が落ちない確実な施工を行なっています。

家を建てる時は、施主とともにゆつくり考えて勉強しながら進める、建てた後は、年に1度は見回り、修繕やリフォームも責任を持って行なう。そんな施主の暮らしにずっと寄り添っていく家づくりをしています。

事例は、東日本大震災で全てを失った方が再建した家です。当初は小さい家でいいとの話が、希望を聞くうちに、子ども家族が泊まりに来る、趣味の釣り道具を置く納戸が必要と、50坪を超える大きな家になりました。

構造材と柱には県産のスギを使用、玄関の天井はスギの羽目板で

家づくりは施主の希望を聞くことから始まります。私は話をしながらその場で部屋のつくりなどを手描きでスケッチし、具体的なイメージを施主と共有する形で設計を進めていますので、施主の納得度は高いようです。

- 施主と一生お付き合いする家づくり
- 造作家具で好みの暮らしをサポート
- 家の構造は県産材で支える